

Hospital News

市民病院から皆さんへ、さまざまな医療に関する情報をお届けします。

市民病院 ☎ 63-1115

脳卒中や心筋梗塞の診断精度が格段に向上！

世界最多 320 列 CT を導入しました

放射線技術科 古閑千里



▲ 320 列 CT (Aquilion ONE / PRISM Edition)

この装置では、従来の CT 装置と比べて全身を高速に、緻密に撮影することができるようになり、より高度な医療を提供できます。特に、頭部や心臓を一瞬で撮影することができ、市民病院が地域で担う脳卒中や心筋梗塞の診断精度が大きく向上します。

さらに、AI が設計した最新の被ばく低減技術「AiCE (Deep Learning Reconstruction)」が搭載されており、患者さんにより優しい検査を行うこともできるようになりました。

今回の新たな CT 機器の導入により当院の CT 検査体制は、一般・入院患者用 CT が 2 台、救急患者用 CT が 1 台の計 3 台体制となりました。

新しい CT 装置のココがスゴイ！

1. 患者さんの負担を大幅に軽減

撮影速度が高速化されたことで、従来の装置では胸部から腹部まで約 15 秒かかっていた撮影時間が最短で約 4 秒になり、患者さんが撮影中に息を止めておく時間が大幅に短縮されます。

2. 難易度の高い撮影が可能になり、検査の精度が向上

1 回転での撮影可能範囲が拡大し、心臓全体や頭部全体を一瞬で撮影できます。これにより、従来よりも細部までくっきりと見えるようになり、精度の高い検査が行えるようになります。

3. 最新・最先端の被ばく低減機能を搭載

従来の装置と比較して、被ばくする放射線量を 30%程度（最大 50%）低減した撮影ができるようになり、高画質・低侵襲を両立した検査が可能になります。

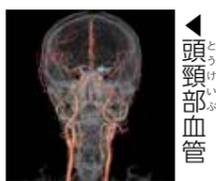
4. より安全に検査できる環境に

患者さんの寝台の幅が 400mmから 470mmに拡大され、安心して寝台に横たわることができます。車いすからの移動もスムーズに行えるようになり、より安全に配慮した検査環境が提供できます。

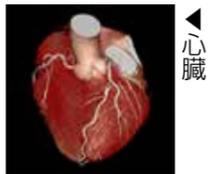
5. 最新技術 Dual Energy の導入

Dual Energy 技術が搭載されたことで、特定の物質を強調または抑制することができる物質弁別など、従来は不可能だった検査が行えるようになります。

各部位の CT 画像



▶ 頭頸部血管



▶ 心臓



▶ 腹部血管

お詫びと訂正

6 月号の「新任医師紹介」の中で、医師の診療科に一部誤りがありました。正しくは下記のとおりです。

【誤】・佐藤伸隆 消化器外科 緩和医療
・清水健次 消化器内科

【正】・佐藤伸隆 外科
・清水健次 外科

関係者の皆さんにはご迷惑をお掛けし、お詫び申し上げます。

市長室から

令和 3 年 7 月

新型コロナウイルスの変異株により感染が急拡大した第 4 波については、荒尾市内・熊本県内ともに感染が落ち着き、まん延防止等重点措置についても 6 月 13 日に適用が解除されました。

改めて、医療関係者や飲食店関係者をはじめとする市民、事業者の皆さんのご協力とご尽力に、深く感謝申し上げます。

また、ワクチン接種の予約受付に際し、コールセンターや個別医療機関への予約電話がつながりにくい状況となり、市民の皆さんに大変なご苦労とご心配をおかけしましたことに、心からお詫び申し上げます。

新型コロナウイルスに関する支援策を検討していきませんが、先日閉会した 6 月議会では、本市の将来にとって重要な議案を可決していただきました。南新地区に整備予定の道の駅と保健・福祉・子育て支援施設を官民連携による複合施設として整備するための条例、市立図書館のあらおシティモールへの移転整備に係る事業費の補正予算などです。今後も、市民の皆さんに申しわけを感じていただけるよう、本市の魅力の向上に向けて取り組んでまいります。

梅雨時期の災害対策として、4 月から新たに防災情報伝達システムを導入するなど、万全の態勢で取り組んでいます。梅雨は終盤を迎えますが、これから台風シーズンが始まります。引き続き災害に警戒をしていただき、早めの避難など対策をお願いします。

今後も、市民の皆さんの命と暮らしを守るため、全身全霊をかけて取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

荒尾市長 浅田敏彦
5 月 25 日、ワクチン集団接種会場のあらおシティモールにて

